

2023年9月1日

各 位

株式会社三井住友銀行

大阪ガス都市開発プライベートリート投資法人への
「グリーンローン・フレームワーク」の策定支援及び
シンジケーション形式による「グリーンローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、大阪ガス都市開発プライベートリート投資法人（執行役員：大久保 幸紀／以下、「OGUDPR」）の「グリーンローン・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）の策定支援を行うとともに、シンジケーション形式のグリーンローン（以下、「本ローン」）を組成いたしました。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートングを通じ透明性が確保されたものを指します。

OGUDPR のスポンサーは、近畿地方を拠点とし日本を代表するエネルギー会社である大阪ガス株式会社、及び「アーバネックス」ブランドを展開する等、豊富な不動産開発、運用実績を有する大阪ガス都市開発株式会社（以下、「OGUD」）です。OGUDPR は「アーバネックス」を中核とした優良な賃貸住宅を中心に、その他 OGUD 等が開発・保有するオフィス、物流施設等を投資対象とする投資法人として 2023 年 6 月 1 日に設立され、本日 2023 年 9 月 1 日に 12 物件を取得し、運用を開始しました。中期的には 400 億円、長期的には更なる規模拡大を目指し、安定した収益の確保と着実な成長を実現していく方針としています。

OGUDPR 及び OGUDPR の資産運用会社である大阪ガス都市開発アセットマネジメント株式会社は、投資主価値の最大化を追求するとともに、ESG（環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance））へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。OGUDPR は、環境性能に優れた不動産への投資に向け、OGUD が有する不動産の運営管理に関するノウハウを活用し、今後も保有資産における省エネルギー・環境配慮、生活の安全性や事業の継続性の確保等を一層推進していく方針としています。

今般、OGUDPR の運用開始と同時に、本フレームワークの適格クライテリアを充足する 7 物件（アーバネックス神戸六甲等）の取得資金としてグリーンローンを組成いたしました。本フレームワークは、第三者評価として株式会社日本格付研究所（JCR）より「JCR グリーンローン・フレームワーク評価」の最上位評価である「Green 1 (F)」を取得しています。

株式会社三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023年8月29日
実行日	2023年9月1日
アレンジャー兼エージェント	株式会社三井住友銀行
サステナビリティ・ コーディネーター (※)	株式会社三井住友銀行
契約期間	3年
契約金額	総額 50 億円
貸付人	株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団

(※) サステナビリティ・コーディネーター：
グリーンローンの組成・設計にあたって、借り手のフレームワーク策定等の支援を行う機関。

(参考)

大阪ガス都市開発プライベートリート投資法人ホームページ：
<https://og-reit.co.jp/>をご参照下さい。

株式会社日本格付研究所（JCR）による「グリーンローン・フレームワーク評価」（2023年9月1日公表）の詳細：
<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL：03-4333-6964

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。